

《 新中通り線・周辺地区 》

～ 密集市街地・幹線道路・柔軟な区域 ～

平成 16・17 年度

第1・第2段階

《 協働によるまちづくり活動の開催 》
— まちづくり・道づくりを考える会 —

●活動概要

◆まちづくり・道づくりを考える会（H16.10～H18.2 計13回）

この地区の実情にあった計画道路（仮称中大通り線）や周辺市街地整備のあり方について、地区住民と行政で話し合いを行いました。

・参加者：堀江2・3丁目、猫実3・4丁目の整備予定範囲（H12提案）を中心とした住民の有志及び各自治会役員の方々
<会員50名>

◇猫実3・4丁目地区 24名（内自治会役員6名）

◇堀江2・3丁目地区 26名（内自治会役員6名）

計13回の考える会に延べ約250名の方が参加して検討を行いました。



◆道路見学会（H16.12.18）

「第3回考える会」で仮称中大通り線の幅員を検討するための参考として、浦安市内17ヶ所の道路幅員の事例を見学していただきました。



◆運営会議（H17.4～12 計5回）

「考える会」を円滑に運営するため、会の幹事（10名）により運営会議を開催し、会の進め方についての協議や話し合われた内容の取りまとめを行いました。

◆地区住民説明会（H16.9～H18.1 計4回）

「考える会」の活動状況について、共通理解を図るため、考える会に参加されていない地区住民の方々にご報告し、意見を伺いました。



◆戸別訪問（H17.3 H17.7 H18.1～2 実施）

地区住民説明会に参加されなかった地区住民の方々を対象に、市職員とコンサルが戸別に訪問し、まちづくり活動の状況をご報告し、意見を伺いました。

(H18.2)

市長へ「まちづくり計画書（提言書）」の提出

■市長にまちづくり
計画書を提出



第3段階

《まちづくり協議会の設立》 — 堀江・猫実B地区まちづくり協議会 —

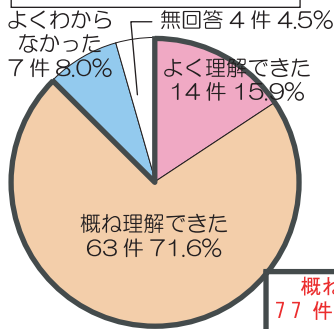
○まちづくり協議会（第1回H18.5～第11回H20.3）

- ・土地区画整理事業のしくみ、移転補償のしくみ
- ・まちづくりプランの作成
- ・将来の住まい方、事業の立ち上げ方
- ・土地評価、換地、負担の考え方
- ・都市計画決定の進め方について

○個別意見交換会（4回） ○事例地視察（H18.9） ○アンケート調査（H18.11）

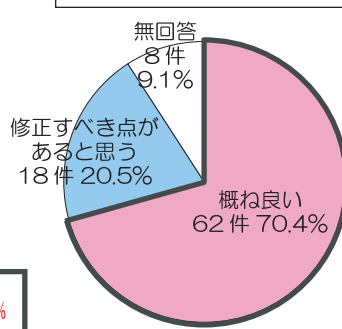
■アンケート結果（回収 88 件、回収率 96.7%）

事業の内容やしぐみについてのご理解

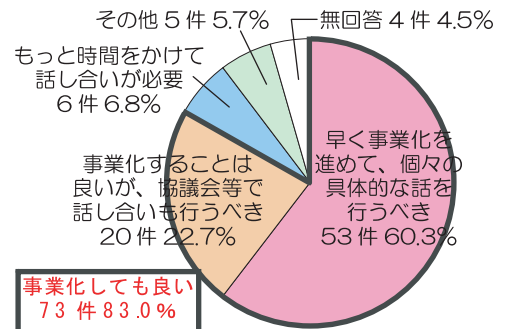


概ね理解 77件 87.5%

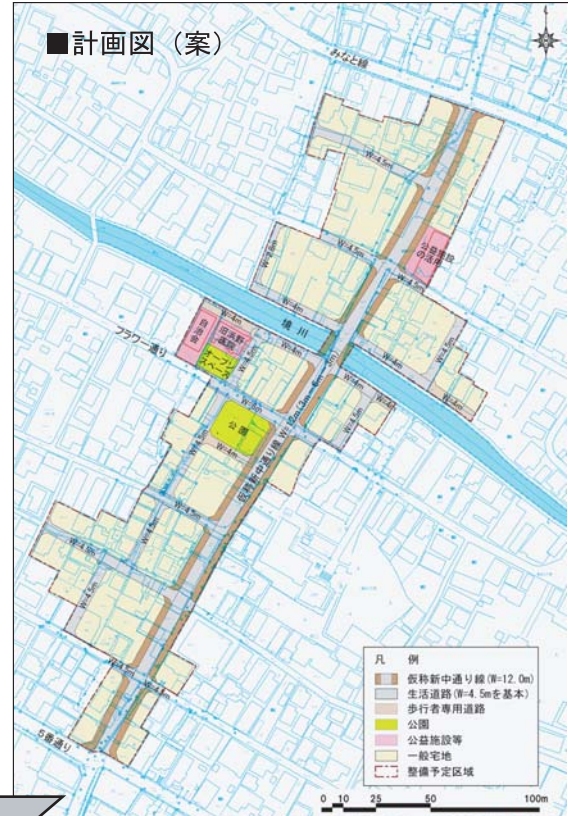
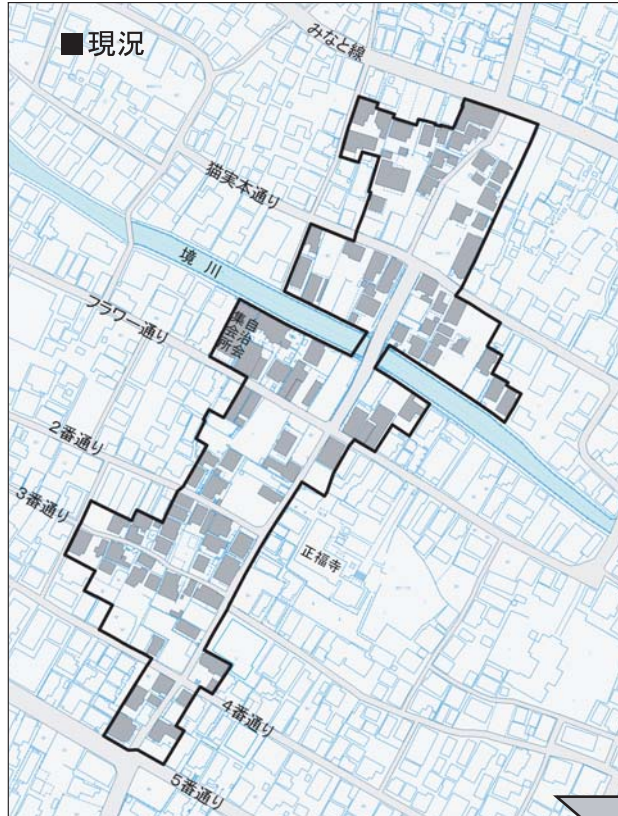
まちづくりプラン（案）について



今後の進め方について



事業化しても良い 73件 83.0%



平成20年2月に「堀江・猫実B地区土地区画整理事業」の都市計画決定